



子どもにやさしいまち条例がついにできました

2年間にわたり検討されてきた
「**町田市子どもにやさしいまち条例**」
がついに12月議会で制定されました。
施行は5月5日、子どもの日です。

笹倉みどりは所属する文教社会常任委員会で、この条例には子どもの権利侵害救済の第三者機関設置について触れていないことと、子どもの意見を反映させるための体制整備の必要性について質疑し、次の意見を述べました。



○この条例は絵に描いた餅ではない。子どもたち一人ひとりが尊重されるべき存在である。子どもの権利が侵害されたときは、話を聞いてもらい、力になってくれる大人がいて、安心して生きていくことを保障するまちであることを、

子ども自身が実感できるものでなければならぬ。

○子どもの声を聞き、救済へ導くために独自の調査や是正勧告などの権限を持ち、制度改善にもつなげることができる第三者による権利擁護機関の設置が必要である。

市は子どもに関わる団体や市内事業者への周知啓発、子どもセンターでのお披露目イベントの準備を進めています。

いじめ、虐待、性暴力、ヤングケアラー、不登校、外国ルーツの子どもなど、声に出しにくい思いを抱え、辛い状況にいる全ての子どもたちに寄り添う市政であるよう、引き続き注視していきます。

FC町田ゼルビア J1昇格を受けて、11月10日に臨時議会が開かれました

2月中旬のリーグ開幕に備えて、ナイター照明設備のLED化工事を前倒しで行うための工事業者との契約(3月議会当初に予算約4億5,519万円は決定済)と15,000人規模の来場者に対応するための渋滞緩和、大型バス輸送に備えての補正予算(約5,940万円)。この二つを審議して決定しました。

補正予算内訳は、①道路修繕料2,471万円 ②来場者バス輸送960万円 ③公園内バス降車場整備改修工事650万円 ④バス転回広場(公園南側)測量業務1,000万円 ⑤町田駅デッキ・ウオールギャラリー整備685万円 ⑥PRポスター作製173万円。

気になるのは、これまで歩行者に限定されていた南入り口から大型バスが乗り入れ、待機、転回する広場を作る予算です。貴重な原っぱが残る公園の南側の自然環境が失われる懸念があります。待機場は近隣の民有地活用も考えて欲しいと要望し、柔軟に検討していくとの答をもらいました。また、市の財政を今後も投入し続けることへの懸念を表明しました。



みどりのつぶやき GPSを借りてみました

母はデイサービスやヘルパーさん、ご近所の方々に助けていただきながら買い物や食事、身の回りのことは1人でこなし、時々バスで買い物にも出かけています。ところが、昨年2回ほど迷子になり、迎えに行くということがあります。あんしん相談室に問い合わせ、「あんしんキーホルダー」の他にGPS端末のレンタルを知りました。申請から約2週間で自宅に届き、費用は月額440円。交通系カード半分大で厚さ1cmほど。軽いので靴に縫い付ける人もいます。スマホやPCで行先が検索でき、とても便利です。ただ本人が充電を忘れたときに、誰がいつの時点で充電するかが課題です。近くの高齢者支援センターでも申し込みができます。

笹倉みどり公式LINE



活動報告やオンラインおしゃべり会「みどりとねっこ会議」の情報をお届けします。

左の二次元コードを読み込んで、友だち登録をお願いします。

町田・生活者ネットワークの…

議員は交代制

議員は議員報酬の一部を生活者ネットワークに寄付し、市民の政治活動に活かします

選挙はカンパとボランティアで
郵便振替口座 00170-1-411651
町田・生活者ネットワーク

カンパを
受付中です!

